



DRIVING SURFACE PERFECTION

RAPTOR JAPAN

# RAPTOR LINER

## 2K Tough Protective Coating



### 特徴と利点

U-POL RAPTOR LINER はトラックの荷台をはじめ、アルミや鋼板、樹脂、木材など様々な材質に塗装可能な2Kポリウレタンコーティング剤です。

丈夫で傷や汚れに強く、錆や腐食から保護し、優れた耐紫外線性を提供します。

- 👍 防傷、防汚、紫外線などに耐久性のあるイギリス製の多機能なコーティング剤です。
- 👍 耐水性もあるので、湿気を防ぎ、錆を抑えます。
- 👍 FILL 入れる - SHAKE 振る - SHOOT 塗装するの3ステップで簡単に使用できます。
- 👍 塗装後にワックスをかける必要がなく、お手入れも簡単です。
- 👍 ガンはもちろん、ハケやローラーを使用することで様々な質感が得られます。

### 安全に使用するために

使用前に取扱説明書や安全データシートを必ずお読みください。

**重要：本製品には危険物が混入されておりますので、必ず適切な保護具で施工してください。**

安全データシートは RAPTOR JAPAN のウェブサイト [RAPTORJAPAN.COM](http://RAPTORJAPAN.COM) から確認できます。  
U-POL が推奨する保護具を使用せずに施工した場合の損害については、一切の責任を負うことができません。

### 下地処理

表面を足付けしていただき、必ず脱脂を行ってください。傷や錆は取り除いてください。

施工の際には、密着をよくする薬品を使用すると長持ちします。

**それぞれの材質（鉄板、アルミ、プラスチック等）に合わせたプライマー処理を行ってください。**

### 仕様

**主剤 3：硬化剤 1（体積比）の割合で混合してください。重量比にすると約 3.5：1**

外気温が 20 度での乾燥時間は、おおよそ 60 分間です（状態によります）

塗装後は軽度の負荷であれば 2～3 日、通常使用であれば 5～7 日の硬化をお待ちください。

## 使用方法



**FILL** - 図表記のAに硬化剤を全て投入してください。

**SHAKE** - キャップをしっかり閉め、ボトルを2分間激しく振ってよく馴染ませてください。

**SHOOT** - キャップを開け、スプレーガンを取り付けてください。

エア圧 2.76-4.82 BAR (40-70 PSI) で塗装物に直接吹き付けてください。

※重ね塗りをする場合は、1回目の塗装終了後に60分間の間隔を空けて塗装してください。

※通常使用時に剥げた部分はタッチアップペンで補修可能です。

※気温の急激な低下や温度の上下によって乾燥時間が変化しますのでご注意ください。

## 清掃方法

スプレーガンは使用後に必ず洗浄してください。

## 重要事項

極端に温度が低い場所や乾燥している場所では使用しないでください。

推奨の気温は 20 度で湿度は 60% です。

耐熱温度は 80℃～100℃です。マフラーエンド等への塗装をしないようにしてください。

完全硬化するまでは重たい荷物等を塗装面に置かないでください。

塗装後、2～3 日は水に濡らさないでください。白い斑点が発生します。

## 塗料

- ・主剤に対し、ハードナーを『**主剤 3 : ハードナー 1 (体積比)**』の割合で混合させる。
- ・色替えタイプ (チンタブル) は、主剤+ハードナーに対し、『**10% ~ 20%**』の塗料を混合する。  
(混合塗料は『**1液 or 2液**』自動車補修用ウレタン塗料)  
※『**20% 以上**』混合すると硬化不良の恐れがあります。
- ・チンタブルに調色塗料を混合することにより、無限のカラーバリエーションが可能。  
※メタリック系、パール系もコツが必要ではありますが再現可能です。  
※通常のウレタン塗料と同じ認識で使用できます。  
※通常塗料よりも長めによく混ぜてください。  
※ラプターライナーにはサフェーサー能力はありません。

## 下地

- ・対象物に合わせて『**#80 ~ #240**』(ペーパー or スコッチブライト等)の番手で研磨する。
- ・それぞれの対象物(鉄板、アルミ、プラスチック、メッキ等)に合わせたプライマー処理を施す。  
※下地処理が適切でない場合、『**剥離、縮れ、塗膜強度不足**』の原因になります。  
※アンダーコートとして施工する場合も足付け作業が必要です。  
(ラプターライナーにはサビ止め剤が含まれないため、サビがある場合は処理が必要)

## 塗装

- ・目的の強度に合わせ、膜厚を設定する。(塗込2回 ~ 4回)
- ・仕上げ → ガン距離 50 cm ~ 100 cm (2回 ~ 4回)、ガンスピード (スロー)  
※強度を上げる場合は粒を大きめに設定してください。
- ・仕上がり (マイクロファイバーウエス等で拭いても引っかかりのない塗面が理想)

## 乾燥

- ・自然乾燥      **20℃ → 7日 ~ 10日**
- ・強制乾燥      **60℃ → 60分、20℃ → ~ 3日**
- ・ポットライフ **20℃ → 60分**  
※完全乾燥前に雨や水に濡れると色抜けの可能性大です。  
※エンジン熱や高温での熱戻りに注意してください。

## 施工後の管理

- ・ワックス (白く残るもの) NG
- ・シャンプー水洗い、硬めの洗車ブラシ OK
- ・スプレー式のコーティング剤 OK

## 使用料の目安

- ・軽トラ荷台 (床面・背面・内アオリ)      **4ℓ ~ 5ℓ**
  - ・ランクル 80 全塗装      **10ℓ ~ 13ℓ**  
(強度中) (強度大)
- ※推奨膜厚  
通常仕様 : 0.5 mm ~ 1 mm / 強度大 : 3 mm ~ (粒大)

## 保存

- ・冷暗所に保存、使用は製造日から2年以内。
- ・保証期間は1年。  
※保存場所の温度変化等により主剤表層にフィルム状の膜ができることがあります。  
※膜ができた場合は荒目のストレーナ等で取り除いてから使用してください。